厚生労働省科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業

Site Map

歯科医療機関における効果的な院内感染対策の促進に関する研究

- ホーム
- 研究班の構成
- 研究内容
- 研究業績
- 歯科医療における院内感染対策
- 研修会の開催
- 質問コーナー
- PDFファイルダウンロード
- リンク集

http://dent-infect.jp

研究概要

歯科医療は、治療の際の患者との近接、唾液や血液の飛び散りなどから病原体に曝されるリスクが高いため感染症に対して対応できるスタンダードプレコーションを厳密して行う必要がある。しかしその理解率はこの5年間で歯科医師会所属歯科医師の中で上昇しているものの40%前後と低く、会員歯科医師や近年増えている歯科医師会未所属歯科医師を含めると不十分な状況である。新型インフルエンザを含めSARS、HIV、HBV、HCV等の感染症の問題は後を絶たず、また近年では、多剤耐性菌による院内感染も起こり、全ての歯科医師にスタンダードプレコーションを導入させることは急務である。平成19年には医療法の一部が改正され、歯科診療所における院内感染制御体制の整備が求められるようになった。また多くの関係機関でも研修会が開催されるようになった。しかし、一部の歯科医師に対する院内感染対策の導入に関して一定の効果が見られるものの、地域、年齢、収入格差に左右され院内感染対策達成は不十分のままである。それら格差を是正し院内感染対策を導入していくためには、導入し易い標準化された指標を作成しそれを普及するシステムを構築する必要がある。本研究は、全ての歯科医師に院内感染対策をよりよく導入していくことを目的とし、行われている。

トピックス

- 2013年01月01日
  テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト。
- 2013年01月01日
  テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト。
- 2013年01月01日
  テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト。
- 2013年01月01日

点検表
（グレード1）

ICP	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9
マスク									
グローブ（患者ごとの交換）									
防護用メガネ									
問診票									
器具の整頓									
診療前フラッシング									
診療後の清拭									

点検表
（グレード2）

ICP	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9
印象物の消毒									
針刺し防止器具の準備									
ディスポーザブル化									
HIV患者などの全身感染症患者の対応のチェック									

点検表
（グレード3）

ICP	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9
患者ごとのタービンヘッドの交換									
口外バキュームの設置									
ユニット間のパーテション									
院内環境汚染検査									

歯科医療における院内感染対策の心得

1. 歯科医療は、唾液、血液が飛び散りやすく、病原微生物と接触する機会が多い医療です。院内感染対策には十分に気を使い、日々の健康的な医療に取り組みましょう。
2. 手洗いは、医療行う前の基本感染対策です。患者一人一人、常に手洗いからスタートさせましょう。
3. スタッフへの院内感染対策の教育はお済みですか？患者と触れる機会の多いスタッフには、必ず院内感染対策の教育をしましょう。
4. スタッフにB型肝炎ワクチンの接種させていますか？歯科医療において、最も感染力の高いB型肝炎ウイルスに対してワクチンは効果的であることがわかっています。ワクチンを接種してから、歯科医療に取り組みましょう。
5. 歯科医師会、保健所、学会等で行われている院内感染対策の講習会には、スタッフと共に参加しましょう。
6. 診療後には点検表をチェックし、自分が院内感染対策が行えたかのチェックを致しましょう。

院内感染対策の評価（各グレードが80%超えた場合○を付けてください）

グレード1　　グレード2　　グレード3